

# TOREK 自然農法 ホットニュース

第 239 号 2018. 3. 25

健康な地球に生きる健全な人間の姿を求める「岡田茂吉師」が提唱した「自然農法の原理」に基づき、「無施肥無農薬栽培」を通し、生産、流通、消費者がお互いの現場を理解し合える、安全で豊かな「食」の普及に取り組んでいます。

## 販売会 in 大津屋さん！

間もなく 3 年になる毎月の井上百貨店販売会（長野県松本市）に、大津屋商店の奥様が来られたとき、「店の二階を皆さんに喜んでいただける空間にぜひ使って！」とかけてくださったお声がかっかけで、「無施肥無農薬栽培販売会 in 大津屋さん」を 3 月 10 日に行わせていただきました。車が行き交う交差点にある可愛いらしいレンガのお店の二階を会場として、1 日限りの販売会でした。井上の常連さん、ご近所の方々、大津屋さんのお客様、次々と 45 名ご参加くださいました。



百貨店では販売しないお野菜は目玉商品。金野さんのほうれん草、小松菜、サツマイモ。五十嵐さんの人参。堀さんのジャガイモ、今回は納豆も登場。周りに気を使わずにお伝えできる空間で、無施肥のお野菜のこと、納豆の林君の体験（ホットニュース 237 号参照）等、堀さんのお伝えにも熱が入り、深いお話を聞いて、皆さん大変喜ばれていました。忙しい合い間をぬってシュークリームを買いに来られた井上の常連さん、ご近所の 86 歳の男性は、じっくり一つ一つ吟味して、卵とお芋を手に入れ、「町内でこんな良いものを買えるなんて、これ食べてまた長生きできそうだ！」と、うれしそうにご購入。入口に設置した看板を見て、お散歩中の妊婦さんが階段を上られ、販売会との偶然な出会いに喜び、堀さんからもたくさんのお話を聞いて、学んでいらっしゃいました。会場に来られない方は、配達をご依頼されるほどに楽しみにしていらっしゃいました。

「良いものがある」「良いことをしている」、地元の皆様に知っていただき、皆さんの健康のため、幸せのために、これからも各所で多くの販売会ができることを願い、窓から見える絶景、夕暮れの北アルプスを眺めながら、またここでたくさん笑顔に出会いたいと強く思いました。（スタッフ：宮澤弥生）



自然栽培にこだわり... 本物を売る小さな店

## BS フジ「一滴の向こう側」を見て

2 月 24 日（土）、3 月 3 日（土）の 2 回にわたって、「BS フジ」の番組「一滴の向こう側」で、熊本県菊池市にて無施肥無農薬栽培の作物、加工品の生産、販売に取り組む渡辺義文さんの特集が放送されました。以下、視聴した方の感想をご紹介します。

●お客さんのためになるものを売りたいという信念、感謝しました。硝酸態窒素の話で、皆さんが無施肥の大切さを理解していただければいいですね。たった一つの商品で救える未来、ジャージー牛のように命を大事に頂くこと、そして

経済を優先し捨ててきたものを拾い、伝えていく仕組みを作ろうとする姿は本物の証と思いました。  
●渡辺さんの取り組みを見せていただきました。畑で生の人参を食べる姿を見た両親は、「今でもこうやってそのまま食べる人いるのね」と。無施肥無農薬栽培だから味わえる味、岡田茂吉師の御教えの実行を、モニターを通して見せていただいたと思います。また、「本物を売る…」に感動しました。「本物って何？」それは、実践者だけでなく、消費者の私たちも、本物を伝えなくてはいけない時期に来たのではないのでしょうか。うちの息子もアレルギーを持っているので、食卓に何か一つでも自然農法のものと考えなくては…と。今は、毎日欠かさず飲めるほうじ茶が、有り難いです。

●使命感があり、喜びを持って活動されている姿に、清々しさと大きな力を感じました。

- 本当に人のことを思い、実践されているお姿に感動しました。
- 当初、自然栽培の作物を販売したところ、ほとんど売上がなかったと言っていました。でもそこであきらめず継続されたこと、またさらに次の目標を立てて取り組まれていることに感動しました。
- 自然農法が表に出始めているのを、ひしひしと感じ、今売り手が弱いので、生産者をもっと大切にしないといけない、自然農法が広まっていくのではないかと感じました。



## 東中野頒布会に参加して！

2 月 25 日（日）、頒布会のスタッフとして参加し、たくさんの方々自然農法頒布の機会を頂きました。

僕は今回、主にチラシ配りや店頭での呼び込み等を行ったのですが、チラシ配りは初めてで、正直来てくださる人などいるんだろうかと疑い半分でした。実際やってみて、思ったより受け取っていただけたことと、丁寧に自然農法の話をするれば、しっかり話を聞いてくださったことが驚きでした。初めは、悪いことをしている訳ではないのに、恐る恐る話しかける感じで、あまり聞いてもらえず、これではいかんと、「農薬も肥料も使わない、土と太陽と水だけで出来た自然農法のお野菜があります！ 貴重な機会に一度見てみませんか！」と、とにかく最後まで言うことにしました。無視されることもありましたが、「ちょっとすごいものなのかな」という反応をしていただけることが多くなりました。中には「へえ～すごいですね。自然農法、知らなかったです。ちょっと行ってみます」と、スタスタ坂道を上り、会場まで行ってくださる方もいて、うれしかったです。一緒にチラシを配っていた先輩のお渡しした方は、後から会場にお越しいただき、さつま芋の試食をして、「美味しい！」と感動し、「友達に配るの！」と、何袋ものさつま芋と里芋を購入していらっしゃいました。

自然農法は間違いなく期待を裏切らないという確信があるからこそ、みんなが取り組み、頒布も続けていけるんだなあと、自然農法のすごさ、そしてその原点である岡田茂吉師のすごさを改めて感じました。こうしてたくさんの方に伝わっていき、みんなが心体ともに健康になっていける未来を自然と想像し、より早く広く頒布していこうという気持ちにさせていただきました。（スタッフ：清水万央）

## 雪をも溶かす三六九会茶畑！

1 月 22 日の大雪の後、30 日に責任者の高畑さんが入間の茶畑に行ってみると、隣の畑は雪が残っているのに、三六九会の畑はすっかり溶けているのに驚きました。

去年も同様のことがありましたが、自然農法の畑は地熱が高いということがよく分かります。また自然栽培フェアで知り合った静岡のお茶農家の方が、三六九会の畑を見学に来られたとき、木の間に手を入れて、「温かい」と言っていました。茶葉は長年たつと小さくなるらしく、「30 年もたっているとは思えないほど葉が大きい」とも言われていました。



中央から右が自然農法

## お知らせ

- ★ 自然農法頒布会 4 月 18 日（水） 三咲会場 10:00～14:00
- ★ 自然農法頒布会 4 月 21 日（土） 鎌ヶ谷会場 11:00～15:00

## 無施肥無農薬栽培物の販売予定

4 月 3 日 於：伊都能売会館

生産者の方々が直接販売されます。 東京都八王子市長房町 57 042-665-6369

- 市川生産グループ：ほうじ茶、ほうじ茶ティーバッグ
- きじま平自然農産：自然米、納豆、甘納豆、きな粉
- 長柄山自然農園：卵、ひき肉、しいたけ
- 中島農園：長ネギ、ジャガイモ、ハウレンソウ、コマツナ、梅干、自然のリンゴチップ
- ジョリフィーユ：ブランガレット、みかんジュースゼリー、クッキー他

お問い合わせ先：編集部 針貝 FAX：03-3369-3324 e-mail：naturefarming@torek.jp  
TOREK 活動のホームページもご覧ください。 http://www.torek.jp